



安心の拠り所

2005 MAY

ELDERS vol.26

社会福祉法人

年長者の里

URL : <http://nenchousha.com> E-mail : elders@nifty.com

発行者
芳賀 晟壽
編集者
井上 信治
住所
北九州市八幡東区大蔵3丁目2-1
TEL (093) 652-3939
FAX (093) 652-3999

平成17年度

新入職員辞令交付式



社会福祉法人 年長者の里・株
平成17年度 新入職員

皆さん、お早うございます。就職おめでとう。元気な男・女職員を迎え、嬉しいかぎりです。授業料を払って学んだ学生時代が終わり、今からは仕事で自立し生活することになります。お給料は法人・会社から支給されますが、実はこれは、ご利用者の求めるサービスを提供し、ご利用者から頂くものです。仕事とは生きる力であり、生きている実感を得るものであります。

<災害対策・危機管理>

一週間前の3月20日には福岡沖地震があり、被害にあった方がおられるのでは?と案じています。今まで地震の少ない地域でしたから、私共も対策は不十分でした。今後は、災害対策・危機管理を一層強化し、万一の場合には、地域の高齢者の方々の避難所としてお世話するなど、地

域貢献の幅を広げていきたいと考えています。非常食・水の備蓄を怠ることのないようにして参ります。福祉の提供機関として、地域にしっかり取り組んで参ります。

<本年の新事業>として、

8月には八幡西区・穴生ドームの東側に介護付き有料老人ホーム“パレス穴生”を開設します。トヨタ自動車の社員寮を改装し、71名の老人ホームとデイサービスに生まれ変わります。夏までに50名近い職員の中途採用を行います。介護付き老人ホームを福祉法人で取り組むのは福岡県内でも初めてであり、行政も注目しています。八幡西区は10年前の東区の状況であり、地域に不可欠な介護施設に育たなくてはなりません。隣の土地3,000坪を西南女学院大学からのご要望で購入いたします。

「隣地は借金してでも買え」の古くからの諺がありますが、土地を確保して、里グループの将来に備えたいと考えています。用地は合計で7,000坪を超えます。福祉はサービス業であり、ご利用者の潜在需要に先回りして応えることが大切です。ご利用者の皆さんとはコミュニケーション良くアナログ対応でなくてはなりません。

<誠実で透明な施設運営やコンプライアンス>が重要です。「逃げるな・隠すな・嘘つくな」で参ります。ご利用者の満足度(C.S)の向上には、私共全員のマナーアップと質の向上が必要不可欠です。「挨拶・笑顔・敬語」が私共のモットーです。お忘れなく。H17年度の事業計画で経営理念や重点実施事項などを勉強して頂きますが、私共の精神的なバ

ックボーン「義は利に優る」と論語の一節「我が老を老とし人の老に及ぼす」の実践について最後にお話いたします。

義は利に優るとは、「大義が利益に優先する」と言う事です。養護老人ホーム西峰園の食堂を2倍に拡げ、風呂は3倍に大きくし、特養大蔵園も17年前の基準で狭小だったので2億円かけ自前で広く改装しました。収入は1円も増えませんがご利用者の環境整備です。このように、「自分の老人を大切にするように、他の老人も大切に」論語の教えの実践であります。若い皆さんに期待し、挨拶といたします。



新入職員合同写真

新入職員代表挨拶



松尾 美希
(福岡県立大学卒業)

春の暖かな日差しを浴び、万物が躍動する季節となり、私たち新入社員はよいよ社会への羽ばたく日を迎えました。これまでの学生生活とは異なり、高齢者福祉の第一線でプロとして働くという責任感や、自分にどれだけのことができるのかという不安な気持ちがあります。しかし、その重圧を追い風とし、一步一步前に進みながら自分自身が成長できるよう努力していきたいと思っています。新入職員一同、さまざまな思いがありますが、年長者の里の一職員として働くという自覚、やる気、責任を持ち、利用者の「声」を聞くことのできる職員を目指し、日々精進できるよう、一所懸命頑張りますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

介護付有料“パレス穴生”開設

平成17年8月1日オープン予定

6月1日
モデルルーム
オープン

本年8月1日、八幡西区穴生ドーム東側に、介護付有料老人ホームを開設する運びとなりました。高齢者の多様な住まいの整備が求められている中、社会福祉法人として北九州では初の取り組みです。

立地、環境共に恵まれた穴生の地において、八幡東区同様、<年長者の里の安心サービス>で、高齢者の皆様にご満足いただけますと共に、地域の皆様から信頼される施設づくりを目指してまいります。

なお、デイサービスセンターも同時に開設致しますので、“在宅の皆様”のご利用を心よりお待ちしております。



完成予想図



開設記念講演会開催

作家 佐木 隆三氏ほか
■日時 平成17年6月18日(土) 13時より
■会場 北九州プリンスホテル
■入場無料:先着300名様

入居者募集中!

介護付有料老人ホーム

Palace Ino
家具の持込自由

『パレス穴生』 定員71名(全個室)

- 対象 要支援・要介護1～5
- 金額 ①入居時…150万円(一時金120万円・敷金30万円)
②月 額…13万8千円～(別途介護保険1割分・光熱水費等)
- 特色 ●身元引受人・保証人不要
●全室床暖房付、バス付居室(全9室)
●26㎡以上の広々居室(同クラス市内最大)
●フロアごとのユニットサービス(お食事・お風呂)
●地域との交流(いきいき講座・料理教室等)

穴生デイサービスセンター 定員25名(開設時)

- 対象 要支援・要介護1～5
- 金額 介護保険1割負担+食費等
- 特色 ●多様なお風呂(岩盤浴、大浴場・個別浴室)
●充実のリハビリ機器(パワーリハビリ室の設置)
●多彩なアクティビティ(パソコン、カラオケ・シアター、ゲームリハ)
●満足度120%のお食事(器・盛付け・香り・味)

所在地 〒806-0058 八幡西区鉄竜1丁目1-10

※お問い合わせ先 652-3939 (開設準備室:日吉)

わがまちの地域福祉と福祉経営 ⑦

～ターゲットの設定のための市場細分化～

西日本工業大学
参与 皆川重男



目標とする顧客像をより満足させるために

前回に福祉事業が形成すべきロイヤリティとして、「ケアの哲学の実践」と「ケアの専門性」に裏打ちされた福祉サービスの提供により、他の福祉事業と異なる優れた点を明確にすることを説明しました。しかしながら、どんな福祉事業所も全ての高齢者のニーズを満足させることは非常に難しいことです。高齢者は、自然に囲まれた環境で庭・畑作りを楽しみたいと考えているかもしれないし、買物や音楽界・演劇を楽しめる市街地での生活を期待しているかもしれません。しかし実際には、この両方を同時に満足させる高齢者福祉施設の立地はないと言えます。これまでの福祉サービスの提供は、高齢者のニーズやウォンツは殆んど同じと言う前提に立っていたようです。

人口的統計からライフスタイルに基づく市場細分化へ

市場細分化とは、市場を構成する「要素」で分割し、共通の性格を有する市場を経営活動の目標(ターゲット)とし、その市場を構成する人々により多くの満足を提供しようとするものです。市場構成する要素には、地域(人口・世帯数は、高齢者の割合は、平均気温は)、職業(就業構造は)、性別、所得などがあります。例えば、地方の観光都市ですと女性の割合が高く、比較的高齢化が進み、単身世帯が多くサービス業で働く人が多

いことなどが特徴となります。

従来は、福祉事業者は、このような市場の特徴を考慮して、女性の単身者、サービス業従事者、中所得者を「ターゲット」とした福祉サービスを提供して、効率的な事業展開を図ってきました。しかしながら、同じ地域に住む福祉事業のターゲットが高齢者になった時、老後の生活に対して同じニーズを持っているとは限らないことが明らかになってきました。入居者が全て個室を希望していないこと、庭づくりが好きではないこと、子供好きとは限らないことなどです。そこで最近では、高齢者のライフスタイルの視点で市場を考えるようになってきました。外出や外の空気が好きな人、カラオケが嫌い静かに読書することが好きな人、長く続けている趣味のある人など、これまでのライフスタイルを継続するような施設経営を実践する考え方は、

平均的な満足から確かな満足へ

従来は、出来るだけ多くの人を対象に施設運営をすることが効率的だと考えました。その結果、平均的ではあるが深い充足感を提供することが困難だったのです。商店街を通る人を全て顧客にしよう、幅広い品揃えをしているが選択の幅が狭く、その結果全てのお客からそっぽを向かれた例は多いものです。ライフスタイルを考慮した福祉事業を実践しようとするれば、施設は多様化し専門化することになります。「年長者の里」は多様化と専門化に対応するための充実を進めています。

高福協主催 介護関係職員 スキルアップ ICF研修会

■平成17年3月11日
■九州厚生年金会館

(社)北九州高齢者福祉事業協会
会長 芳賀晟壽



介護保険制度が始まり、5年経過した大切な見直しの時期に、ICFの正しい理解を求めると、大川先生をお迎えし、有意義で盛大な研修会を開催できました。ご支援下さいました北九州市保健福祉局をはじめ関係者各位に心よりお礼申し上げます。

北九州市内だけでなく福岡県内外から、多数のご参加を頂きましたのは、皆様のICFモデルへの関心の高さ・向上心と熱い思い、先生の名声の賜物であり、主催者として改めて敬意を表します。私は障害児者の「北九州あゆみの会」が昭和51年に法人化される以前から、現在まで、理事・監事を努め、私共の年長者の里事業に携わってきましたので、門前の小僧で、少し分かったつもりになっていました。しかし、先生の著書「新しいリハビリテーション・人間復権への挑戦」を拝読し、「予防重視で地域密着型の新しいサービス体系の確立を」との先生の主張には、理解不足、目から

鱗の思いであります。

実は私の母は3年前に88歳の米寿の祝い後、亡くなりましたが、メモや伝言は新聞の折り込み広告の中で裏が白いものを使って書いていました。白いままで、捨てるのは勿体ないというわけです。「勿体ない」を辞書で引いてみますと「物の値打ちが生かされず、無駄になるのが惜しい。畏れ多い。捨てるものは勿体ない。」とありました。先生の教えの「残された身体機能を存分に生かし、活動向上訓練で新しい生き方を身につけ、新しい人生を始める。主目標を達成し、全人間的復権を果たす」とは、「人間の値打ちを生かすこと、無駄にしないこと」と同じであり、母の口癖の勿体ないを思い重ねてしまいました。

ご講演をお引受け下さいました大川先生に深謝申し上げ、この研修会を通じてICFの正しい理解が進み、介護の現場が実り多いものとなります様にお祈りいたします。

平成17年度 事業計画重点実施

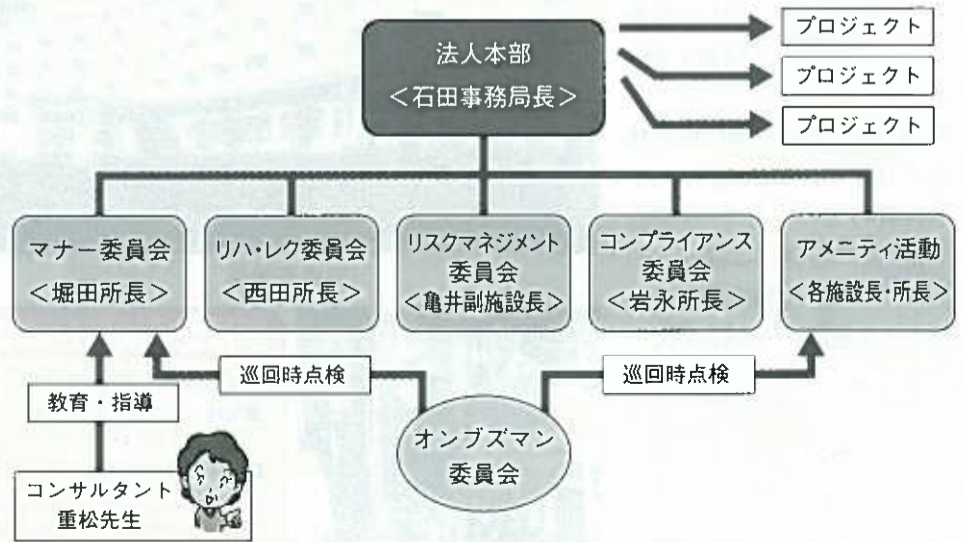
- 1. 公益事業・独自事業の推進と地域社会への貢献**
 - (1) 介護付有料老人ホームを開設し地域のニーズに応えます。
 - (2) 介護予防に資するため「いきいき福祉講座」や研修・教室等を開催します。
 - (3) 地域福祉向上のためボランティア活動・見学・実習を積極的に受け入れます。
 - (4) 「たすけあいワークス」をはじめとした独自事業を推進します。
- 2. 尊厳を支える介護の確立と顧客満足度の向上**
 - (1) 人権を尊重し一人一人に応じたパーソナルケアを確立します。
 - (2) 居住性・接客性・独自性を追求しQOLとご利用者の満足度を高めます。
 - (3) 「オンブズマン委員会」の評価・提言を得てサービスの改善に努めます。
- 3. 人材の育成と組織の活性化**
 - (1) 施設長・事業所長のマネジメント能力を向上させます。
 - (2) 主任等中間管理者を育成し自立型組織への変革を目指します。
 - (3) 気配り・思いやりの心あふれる職員に育てます。
- 4. 地域・ボランティア・行政及び関係諸機関との連携強化**
 - (1) 地域関係者・ボランティア・市民センター等との連携や交流を促進します。
 - (2) 行政の関係部局及び協力病院等関係機関との連携を強めます。
- 5. 法令遵守の徹底**
 - (1) 個人情報保護の取り組みをします。
 - (2) 適正な情報開示により経営の透明性を高めます。
- 6. 運営管理体制の改善・整備**
 - (1) 情報の一元化と共有化のシステムを構築し業務の省力・効率化を図ります。
 - (2) リスクマネジメントの強化により介護事故の根絶を目指します。

平成17年度 年長者の里サービス向上プロジェクト

年長者の里のサービス向上活動も、3年目に入りました。各責任者の下で、これまで以上に高い目標を掲げ、取り組んでまいります。

職員のマナーや居住環境については、コンサルタント・オンブズマン委員会による定期的な点検と評価をいただきながら、改善を進めてゆきます。個人情報取り扱いや、来年度の介護保険法改正に向けては、新設の「コンプライアンス委員会」で適切に対応いたします。介護予防の視点から、個別リハビリの徹底とプログラムの検討・開発も急務です。何よりも、リスクマネジメント体制を強化して、介護事故を根絶しなければなりません。他にも、プロジェクトの推進を図る必要があります。

「日本一の介護サービスの提供」を目指して、山積する課題に向かい、新たなスタートです。



ドクターよりひとこと ⑨

呆けてしまったと誤解されやすい病気「うつ状態」

年長者の里 たつのおとしクリニック
院長・医学博士 小野 隆 生

認知症(痴呆)が疑われる時、最も気をつけておかななくてはならない症状の1つに「うつ状態」があります。物忘れがひどくなり、生活に支障を来すようになる原因の約8割は脳血管性痴呆やアルツハイマー型痴呆で、確かに治療も困難である場合が少なくありません。しかし、「うつ状態」の場合も一見、認知症と変わらない症状を呈することがあります(「仮性痴呆」と呼ばれます)。高齢者がうつ状態に陥ることはしばしば認められ、約2割程度の方になんらかのうつ症状があると言われています。また、うつ状態は、多彩な症状を呈するため、すぐに気づかれないこともあります。うつ状態によって物忘れがひどくなっていく場合もありますので「歳をとって呆けてしまった」と間違われることが少なくありません。この場合は認知症と異なり、薬(抗うつ薬)によって劇的に改善します。近年の抗うつ薬は、高齢者にも副作用が少なく

安全に使用できるため、安心して服用できるようになりました。

高齢者が自殺をする原因としても、うつ状態は注目されており、自殺予防の点からもうつ状態への適切な対応が必要です。

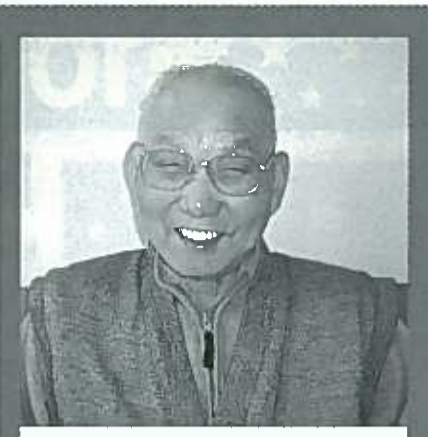
うつ状態を疑うポイント (うつ病エピソードの基準DSM-IV参照)

- ・ 気持ちが沈みこむ。悲しくなったり落ち込んだりする。
- ・ 興味や喜びが感じられない。
- ・ 食欲が減る、または増える。
- ・ 眠れない、または眠りすぎる。
- ・ 動作が鈍い。あるいは、じっとしてられない。
- ・ 疲れやすい。やる気が無い。
- ・ 罪悪感を強く感じる。
- ・ 考えがまとまらない。物事に集中できない。
- ・ 死について何度も考える。

私は今⑦

「言葉で遊んでいます」

「世界した妻を見送り 一人旅」
私が初めて作った川柳です。川柳と出会ってもうすぐ3年になります。妻を見送ったあと、ふと一人になった時に、このまま、ぼおっとしていても呆れるかもしれない。何か頭を使うような事はないかなあ。そんな時に、軽い気持ちで、川柳を始めました。歩いている時、食事をしている時、横になっている時、頭の中で、あれはおかしいな、言い換えはないかな、あれこれ考えるので、痴呆予防にもなりました。5-7-5の17文字の中に、色々な情景や、景色を織り込み、自分の思いを歌う醍醐味。文字には現れない、隠れた言葉の無限の広がり。作者の思いや考えがそこにはあります。それが楽しくもあり難しくもあります。現在は作った川柳を



時枝 鶴夫様 (正寿園)
大正1年10月21日 92歳

正寿園の展示コーナーに3週に一回、貼り出していて、心の張りになっています。新聞の投稿欄にも応募しています。遮二無二に載る様に勉強している訳ではありませんが、専門家の人に認めてもらえれば、力がついたなあと思えるんじゃないか、そんな気持ちで楽しみながら作っています。それが私の喜びでもあります。

「蔵開き 振舞い酒で えびす顔」
「山里は 雑木林に 四季がある」
これが、最新作です。これからもどんどん作っていきますよ。

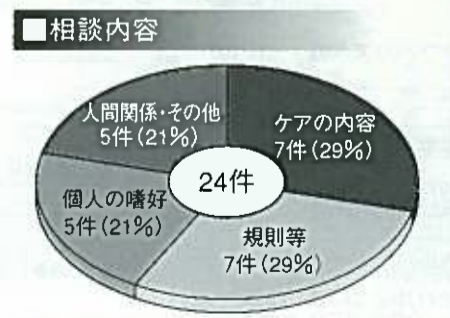
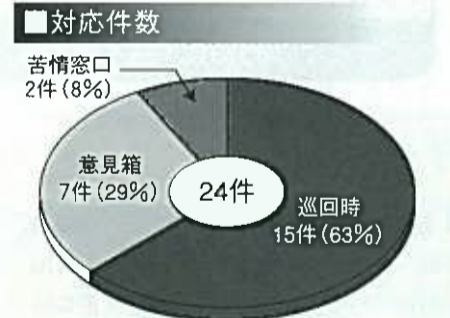
ガーディアン エンジェルス



平成17年1月21日、日本ガーディアン・エンジェルスの小田理事長他2名様がお見えになりました。年長者の里はこの団体の北九州支部設立に際し寄付金を贈り、そのお礼に来られたものです。当法人としても、北九州市の安全を守るために行政と連携して活動するこの団体を、これからも支援して行きたいと考えています。

<NPO法人・日本ガーディアン・エンジェルス>
1979年に13人の若者がニューヨークの地下鉄のバトロールを始め、「ガーディアン・エンジェルス」を設立。その後、ストリートでの暴行や犯罪の防止に貢献し、麻薬撲滅キャンペーンで全米に拡大された。現在世界11ヵ国、5,000人のメンバーが活動している。阪神淡路大震災をきっかけに、1995年5月にニューヨーク市本部長を経験した小田理事長が東京支部を設立、1996年2月に国際本部から正式に支部としての認定を受け、日本での活動を本格化した。現在、500人のスタッフが日本国内26の地域で活躍。北九州支部は福岡市に次ぎ、九州で2か所目。

年長者の里 福祉オンブズマン委員会 平成16年度 下半期活動報告 (10月~3月)



■活動状況

10月	巡回相談 (老健・正寿園)
12月	巡回相談 (ケアハウス八幡)
2月	巡回相談 (養護・西峰園)
4月	オンブズマン会議

行事お便り

~正寿園デイケア~
平成17年2月22日から約一週間にわたり、屋外リハビリ(歩行訓練)を目的とし、梅見物を兼ねて、宗像市の鎮国寺に行ってきました。西暦806年に建てられた、真言宗最古のお寺、又は九州八十八ヶ所霊場・八十八番札所として知られ、ご利用者の皆様の足も自然と軽やかになった気がします。見事に咲く梅の花の下、「伍仏堂」を礼拝されたり、「鎮国寺饅頭」に舌鼓を打つ姿など見られ、充実した屋外リハビリとなりました。中には、「四国・九州の霊所(176ヶ所)を制覇する」等の、たのもしい声も聞こえてきました。



Special Thanks

ご寄付・ご寄贈・ボランティアの皆様ありがとうございました

- | | | |
|--|---|--|
| 寄付・寄贈
吉田 侑一郎 様
ひまわりグループ 様
高田 喜三子 様
南 シズエ 様
行木 義裕 様
北九州をうたう会 様
筑紫流 若竹会 様
植木 利雄 様
佐野 弘巳 様
山下 美代子 様
団体ボランティア
MYOKI (妙炁) 様
あひる八幡東ブロック 様
折り紙ボランティアぎざな 様 | ガイドボランティア
豊 様
配食ボランティア 様
ザ・ファミリー藤の会 様
千 優 会 様
菊 美 会 様
ボランティア大蔵 様
み か み 会 様
大正琴愛好会 様
た ん ぼ ぼ 様
槻田ボランティア 様
若 葉 会 様
彩 音 会 様
鳴水水神会 様
ひまわりグループ 様
ポプリの会 様 | ひまわり会 様
個人ボランティア
糸 満 とえ子 様
田 中 須美子 様
安 増 千鶴子 様
井 上 弘 子 様
玉 田 ヒサ子 様
和 田 愛 様
上 村 茂 義 様
刀 根 庸 子 様
武 田 庄 市 様
高 木 禮 子 様
藤 村 じゅん子 様
小 原 まきえ 様 |
|--|---|--|

★第10回 ボランティア感謝の集い★

関係者200名が参加

個人9名、団体34のボランティアの皆様。
来賓には八幡東区参事 吉村健二様、
新日鉄八幡記念病院理事長・病院長 佐渡島省三様、
八幡東区社会福祉協議会会長 北山清種様、
など行政・福祉関係者の皆様にお越しいただきました。

“10年間の歩み”を大画面で上映

第1回から第9回までの感謝
状贈呈、懇親会、お楽しみ福
引大会、活動されているボラ
ンティアの皆様の様子を上映
しました。



個人1名 4団体を表彰

- | | | | |
|------|---------------|-------|-------|
| 個人の部 | 藤村じゅん子様 | (代表者) | 浅草初子様 |
| 団体の部 | みかみ会 | (代表者) | 前田宗徳様 |
| | ビックサプライズ | (代表者) | 松本瑞枝様 |
| | ピコわんわんショップ | (代表者) | 佐野智江様 |
| | 西南女学院高校ハンドベル部 | (代表者) | 佐野智江様 |



お楽しみ福引き大会

50点の景品の中には、大物豪華景品を多
数準備いたしました。抽選の都度、大いに
盛り上がりました。

NPO法人

日本ガーディアン・エンジェルス
トレードマークの赤いベレー帽をかぶり、
街頭パトロールなどの防犯活動をされて
いる小野啓二理事長から力強いエー
ルをいただきました。



記念冊子“10年のあゆみ”発行

行政・医療・福祉関係者及びボランティア代
表者の皆様から“10周年記念”に寄せて、
ご寄稿していただきました。受賞者の横顔、
表彰式、懇親会、ボランティア活動の様子な
どをスナップ写真でまとめました。



HOSPITALITY ようこそ年長者の里へ

◆ご見学

慶応義塾大学教授 大江 様
豊国学園 様



◆体験学習

尾倉中学校 様 大蔵小学校 様
祝町小学校 様



◆実習

西南女学院2級ヘルパー 様
戸畑高等技術専門学校 様
新日鉄八幡記念病院看護科 様
北九州保育福祉専門学校 様
麻生医療福祉専門学校 様



Presentation 正寿園デイケアセンター



安心して在宅生活を送りたい、最近体力が落ちてきた、足がふらつく事がある、運動やリハビリがしたいけど、どうしたら良いかわからない、等の声をよく耳にするようになりました。デイケアセンターは、ご自宅まで専用の送迎車(安心の個別送迎=ベットTOベット)で伺い、心身の機能の回復、日常生活の自立を援助する為のリハビリテーションや入浴・食事・レクリエーション等のサービスを行うところです。できる力を生かし、住み慣れた環境・地域で、その人らしい日常生活が送れるような、援助を心がけています。また、専門のリハビリスタッフが、主治医の意見やケアプランにもとづいて、リハビリプログラムを作成し、個別リハビリテーションを行う事も可能です。

お問い合わせは ☎652-2348

祝☆合格者

●社会福祉士●

中西 雄一 (在宅介護支援センター)
許斐 鼓雪 (たつのおとしごクリニック)
徳永 裕子 (正寿園)
高尾 公子 (大蔵園)

●介護福祉士●

中崎 慎一 (正寿園デイケア)
三宅あゆみ (パレス穴生)
石井美奈子 (大蔵園)
合庭 智一 (大蔵園)

●大蔵園●

三原 祐哉 (大蔵園)
濱田 智子 (ヘルパーステーション)
吉村 伸子 (ヘルパーステーション)
大谷 正人 (ヘルパーステーション)
出邊ゆり子 (ケアハウス八幡)

●西峰園●

吉尾美由子 (西峰園)
太田真由美 (正寿園)
三藤 嘉 (正寿園)
佐藤 梓 (パレス穴生)
中崎 慎一 (正寿園デイケア)

●正寿園●

嶺山 真紀 (正寿園)
華山 明奈 (正寿園)
野口 美幸 (穴生デイサービス)
佐土島 悠 (大蔵園デイサービス)
澤田 倫子 (たつのおとしごクリニック)

施設・事業所 電話/FAX一覧表

ケアハウス八幡 Tel:093-652-3939 Fax:093-652-3999	たつのおとしごクリニック Tel:093-652-5210 Fax:093-652-5250	在宅介護支援センター Tel:093-652-2100 Fax:093-652-3999
社会福祉法人 年長者の里本部 Tel:093-652-3939 Fax:093-652-3999	養護老人ホーム 西峰園 Tel:093-652-6484 Fax:093-652-6486	ヘルパーステーション Tel:093-652-2388 Fax:093-652-3990
介護老人保健施設 正寿園 Tel:093-652-3911 Fax:093-652-2399	生活支援ハウス八幡 Tel:093-652-5590 Fax:093-652-2580	訪問看護ステーション Tel:093-652-5508 Fax:093-652-5250
介護老人福祉施設 大蔵園 Tel:093-652-6492 Fax:093-652-6495	グループホーム八幡 Tel:093-652-6800 Fax:093-652-2530	地域配食サービスセンター Tel:093-652-2100 Fax:093-652-3999
	大蔵園デイサービスセンター Tel:093-652-2200 Fax:093-652-3361	
	正寿園デイケアセンター Tel:093-652-2348 Fax:093-652-2399	

